

## 山田 智子 (やまだ ともこ : YAMADA Tomoko)

ライフデザイン学科

【職 名】 教授

【最終学歴】 京都府立大学大学院 人間環境科学研究科生活環境科学専攻博士後期課程修了

【学 位】 博士(学術)

【専門分野】 建築史、インテリアデザイン、住宅設計

【担当科目】 住生活論、インテリアデザイン演習、インテリア商品と販売、インテリア法規と設備、  
福祉住環境論 I・II、くらしと環境、研究ゼミナール I・II

【所属学会】 日本建築学会、建築史学会、都市史学会

【研究課題】・近代製糸産業の形成過程に関する建築史研究

・近代における民家・町家・商店建築の展開過程に関する建築史研究

【主な教育研究及び社会的活動】

(1) 著書: 京丹後市史資料編 京丹後市のまちなみ・建築、共著、京丹後市役所(2017.3)

(2) 論文:

- ・フランス保護領下・モロッコにおける文化財保護の法制度ーモロッコにおける歴史的環境保全の展開ー、共著、日本建築学会計画系論文集、Vol.76、pp.1037-1043(2011.5)
- ・郡是製糸株式會社本社事務所の組柱と意匠、筆頭著者、日本建築学会技術報告集 Vol.17、pp.723-728(2011.6)
- ・郡是製糸株式會社本社・本工場における社宅の形成過程、筆頭著者、日本建築学会計画系論文集、Vol.76、pp.1675-1684(2011.9)

(3) 学会発表: 郡是製糸株式會社における女子寮舎の木構造についてー近代製糸産業の形成過程に関する建築史研究その15ー、単独、日本建築学会2015年度大会(関東)学術講演会(同梗概集pp.711-712)、神奈川県(2015.9)

(4) 教育方法の実践例: 建築家石井修設計の「基壇の家」でデザイナーや造形作家の講演会と見学会を行い、居間でのコンサートも開催し、家の使い方を実践(2006~2010)

(5) 社会的活動:

- ・河内長野市文化財保護審議会委員(2005.5~)
- ・京丹後市史編さん委員会建築専門部部員(2006.5~)
- ・宇治市環境保全審議会委員(2008.10~)
- ・京都市重要文化財旧三井家下鴨別邸保存活用検討委員会委員(2015.1~)

【その他特記事項】

(1) 研究費の獲得:

- ・科学研究費補助金・基盤研究(C)、郡是製糸株式会社における分工場の形成とそれによる地域の近代化に関する建築史研究、研究代表者(2007.4~2009.3)
- ・科学研究費助成事業助成金学術研究助成基金助成金・基盤研究(C)、近代の繊維工場における女子寄宿舍・家庭寮・教育施設の形成過程に関する建築史研究、研究代表者(2012.4~2016.3)

(2) 学内活動: ライフデザイン学科長(2013.4~2015.3)、就職委員会委員長(2011.4~2013.3、2015.4~2017.3)、健康生活デザイン専攻・人間生活専攻主任(2007.4~2011.3)